

令和 9 年度入学者選抜

学生募集要項

総合型選抜（総合Ⅰ）



工学部
情報工学部

令和 8 年 7 月 17 日 公表

本学生募集要項の内容に変更が生じた場合は、速やかに本学ホームページにてお知らせします。

入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination>



出願から入学までの流れ



目次

01. アドミッションポリシー	P. 1
02. 募集人員	P. 4
03. 出願資格	P. 5
04. 試験日及び試験場	P. 6
05. 選考方法等	P. 8
06. 英語資格・検定試験スコアの利用	P. 14
07. 志望する学部・学科・類の選択方法	P. 17
08. 出願手続及び出願期間等	P. 18
09. 出願上の注意事項	P. 21
10. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談	P. 23
11. 他の選抜への出願	P. 25
12. 志願状況	P. 26
13. 受験票	P. 27
14. 受験上の注意事項	P. 28
15. 合格発表	P. 32
16. 入学手続	P. 33
17. 入学手続時の納付金	P. 34
－高等教育の修学支援新制度（多子世帯の大学無償化を含む）	P. 35
－奨学金制度	P. 35
18. 合格者に対する入学前教育	P. 36
19. 入学試験成績の開示	P. 38
20. 個人情報の取扱い	P. 39
21. 入学試験に関する問い合わせ先	P. 40
22. 安全保障輸出管理	P. 41
23. ノートパソコンの必携	P. 42
24. 入学後の住居	P. 43
25. キャンパス全面禁煙	P. 44
◆ 入試過去問題活用宣言	P. 45
◆ 過去2年間の入学者選抜実施状況	P. 46
◆ 試験場までのアクセス	P. 47

01 アドミッションポリシー

全学アドミッションポリシー

本学は、建学の精神として受け継がれているわが国の産業発展のための品格と創造性を有する人材である「技術に堪能なる士君子」の育成のもと、急速に変化する現代社会の中で持続可能な社会を目指し、産業と社会の課題を解決し、未来への発展を技術の力で導くことができる、倫理観と創造力を有した人材の育成を使命とします。

そのために、多様な文化を受容する力、コミュニケーション力、自律的に学習する力、課題を発見し探究する力、科学技術の社会貢献を可能にするデザイン力を持ち、高度な科学技術に関する知識・技能を身につけた人材を育成します。

そこで、本学では、次のような素養と能力をもつ人を求めます。

- (1) 理工学分野の学修において基盤となる、数学、理科、情報などの理数系教科・科目で高い基礎学力をもち、それらを用いて自分の考えを表現できる人
- (2) 自律的な学びから広い視野をもち、理工系人材として成長する強い意志と、「社会をより良くする何かを残したい、社会の問題を解決したい」という考えをもち続け、自らそのために行動できる人
- (3) 国際化に対応できるコミュニケーション力の修得や、様々な文化を理解し受容することに前向きであり、多様な人々と協働することを通して、創意・発見する知の探究を持続する必要性を理解している人

さらに、本学での授業内容を理解するために、高等学校等における基礎的な内容を学んでおくとともに、数学と理科の学習内容が特にしっかりと定着していることを望みます。

学部アドミッションポリシー

工学部

工学部では全学アドミッションポリシーに加えて入学時点で下記の2点を持つ人材を求めます。

- ものづくりに興味があり、工学における高度で幅広い知識を修得する意欲と工学にかかわる問題の解決に情熱をもって取り組める人
- ものづくりやシステムの構築に協働して取り組むことを好み、最後までやりとげる意欲をもつ人

類別の求める人物像

工学部入学者受入方針に加え、類毎に、下記に示すような人材を求めます。

工 学 科	建設社会類	建築学や土木工学を学ぶ意欲がある人
	機械類	機械工学、制御工学、宇宙工学を学ぶ意欲がある人
	電気類	電気エネルギー、電子システム、宇宙工学を学ぶ意欲がある人
	物質理工学類	応用化学、材料工学（マテリアル工学）、数物理学を学ぶ意欲がある人
	総合類	工学を学ぶ意欲があり、入学後の学びを通じて、2年次に進級するコース（専門分野）の選択を志望する人

情報工学部

情報工学部では全学アドミッションポリシーに加えて入学時点で下記の2点を持つ人材を求めます。

- 情報工学を通して、社会の様々な問題解決のための情報システムの構築に興味があり、ものごとを論理的に表現できる人
- 専門知識を通じた Society 5.0 の実現に向けた応用に興味があり、身につけた知識を活用して人とICTが協調する新しい社会を実現する熱意を持つ人

類別の求める人物像

情報工学部入学者受入方針に加え、類毎に、下記に示すような人を求めます。

情 報 工 学 科	知能情報類	人工知能、データサイエンス、ソフトウェア、メディア処理に関する最新の技術を学ぶ意欲がある人
	電子情報通信類	情報・通信機器、通信システム、ネットワークインフラ、情報セキュリティ、エレクトロニクス材料、半導体集積回路、光・レーザーシステムの最新の技術を学ぶ意欲がある人
	知的システム類	ロボティクス、制御、機械工学及びそれらを支える情報工学の最新の技術を学ぶ意欲がある人
	生命情報類	医用工学、製薬、環境、バイオ素材などの幅広い領域において、生命科学と情報工学を融合した最新の技術を学ぶ意欲がある人

入学者選抜

本学は、入学者選抜にあたり多様な方法で、全学アドミッションポリシーの(1)～(3)及び各学部・類の素養や能力を多面的・総合的に評価します。なお、いずれの選抜方法においても、調査書等を用いて(1)の高等学校段階までの履修状況を確認します。

総合型選抜（総合Ⅰ）

工学分野に広く興味や関心をもち、情報を他者へ伝えるためにまとめる力をもつとともに、本学の教育の中で、工学・情報工学の基盤となる基礎的な知識・技能と学習機会やグループ活動においてリーダーシップやフォロワーシップなど、個々の役割を果たすことができるスキル・態度を問う選抜です。そのために、第１段階選抜では適性検査で主に(1)、(3)を、大学講義等のレポートで主に(2)、(3)を、課題解決型記述問題で主に(1)、(2)、(3)を評価します。第２段階選抜では学びの計画書及びグループワークで主に(2)、(3)を、個人面接で(1)、(2)、(3)及び志望学部・類への意欲等を評価します。

その他

入学後の学びとのつながりから、数学Ⅲ（理数科にあっては理数数学Ⅱ、高等専門学校にあっては数学Ⅲに相当する科目）を履修または学習していることが望ましいです。

02 募集人員

学部・学科	類	募集人員
工学部 工学科	建設社会類	6 名
	機械類	11 名
	電気類	7 名
	物質理工学類	10 名
	小計	34 名
情報工学部 情報工学科	知能情報類	8 名
	電子情報通信類	6 名
	知的システム類	6 名
	生命情報類	5 名
	小計	25 名
	合計	59 名

注1 工学部の総合類は募集しません。

注2 総合型選抜（総合Ⅰ）の合格者数が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を総合型選抜（総合Ⅰ）以降に行われる選抜の合格者で補充します。

注3 入学後、1 年生は類（工学部）あるいは分野（情報工学部）に所属してそれぞれ共通の基礎科目を受講し、その後、2 年生進級時にコースへの所属となります。各類あるいは各分野から 2 年生進級時に所属できるコースは、下表のとおりです。なお、コースへの所属は、本人の適性や興味等に応じた希望と学業成績により決定します。



※ 工学部では、進路選択のミスマッチを無くし、社会的ニーズに応えられる人材教育を目的として、すべてのコースを選択肢にできる総合類を設けています。総合類は 2 年生進級時にいずれかのコースに配属されます。

※ 情報工学部では、1 年生の成績優秀者を対象に、2 年生進級時に分野を超えたコース配属を実施します。

次の（１）～（４）のいずれかに該当し、合格した場合、入学することを確約できる者

- （１）高等学校、中等教育学校若しくは文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を卒業（修了）した者及び令和９年３月卒業（修了）見込みの者
- （２）通常の課程による１２年の学校教育を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者
- （３）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和９年３月３１日までに合格見込みの者で、令和９年３月３１日までに１８歳に達するもの
- （４）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和９年３月３１日までに１８歳に達するもの

※ 上記（４）により出願しようとする者は、令和８年７月３１日までに、入学資格審査の申請を行う必要があります。入学資格審査の対象者及び手続等については、本学ホームページを参照してください。



個別の入学資格審査

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-criterion.html>

第1段階選抜

第1段階選抜の試験日

試験日	試験内容	試験時間
9月19日(土) 予備日: 9月26日(土)	課題解決型記述問題	70分
	適性検査	80分 (理科30分、数学30分、英語20分)
	レポート	約50分

注1 集合時間、試験開始は午前となる予定です。

注2 予備日は、台風など特別な事情により、9月19日(土)の試験実施ができない場合の試験日です。

第1段階選抜の試験場

九州工業大学工学部(戸畑キャンパス)	福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 【集合場所】九州工業大学工学部(戸畑キャンパス)総合教育棟
学外試験場(I-site なんば) ※ 予備日では設置しません。予備日の試験場は、九州工業大学工学部のみとなります。	大阪府大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 南海なんば第1ビル 【集合場所】I-site なんば(大阪公立大学)2階

注1 インターネット出願登録時に、希望する試験場を選択してください。なお、学外試験場(I-site なんば)の希望者数が収容定員を上回った場合は、インターネット出願登録時に登録された志願者本人の住所を基に、本学が定める方法により、学外試験場(I-site なんば)を希望した一部の受験者について、試験場を学外試験場(I-site なんば)から九州工業大学工学部(戸畑キャンパス)へ変更することがあります。

注2 集合時間、試験場及び集合場所は、受験票に記載します。

注3 指定された集合時間に、指定された試験場の集合場所まで集合してください。

注4 台風など特別な事情により、9月19日(土)にいずれかの試験場で試験実施が困難と判断した場合は、速やかに本学ホームページでお知らせします。なお、試験が実施できない場合の対応は、次ページのとおりです。



入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>

●九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）で試験が実施できない場合

学外試験場（I-site なんば）での試験実施も中止とし、予備日に試験を実施します。

学外試験場が指定されていた受験者は、予備日に九州工業大学工学部での受験となりますが、受験を取りやめ入学検定料の返還手続きを行うこともできます。該当する受験者は事前に「21. 入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してください。

●学外試験場（I-site なんば）で試験が実施できない場合

九州工業大学工学部での試験は実施します。

学外試験場が指定されていた受験者は、九州工業大学工学部での受験となりますが、受験を取りやめ入学検定料の返還手続きを行うこともできます。該当する受験者は事前に「21. 入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してください。

※ 予備日の試験は九州工業大学工学部でのみ実施し、学外試験場では実施しません。

※ 注4の対応に伴う交通費等については、受験者個人による自己負担となります。

第2段階選抜

第2段階選抜の試験日

試験日	試験内容	試験時間
10月17日（土） または	グループワーク	約30分
10月18日（日） のいずれか1日	個人面接	約15～20分

注1 試験日、集合時間及び集合場所は、受験票に記載します。

注2 集合時間、試験開始時間等は、グループごとに異なります。

注3 試験当日は、集合してから試験終了まで最大4時間程度かかる予定です。（試験に関する説明、待機時間等を含む。）

第2段階選抜の試験場

九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）	福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 【集合場所】九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）総合教育棟
--------------------	--

注 指定された試験日の集合時間に、指定された集合場所まで集合してください。

大学入学共通テストを課さず、課題解決型記述問題、適性検査（数学、理科、英語）、レポート、学びの計画書、グループワーク、個人面接及び調査書等に基づく総合的な評価により合否を判定します。

第1段階選抜

第1段階選抜の選考方法

課題解決型記述問題、適性検査（数学、理科、英語）及びレポートの試験を実施し、合否を判定します。ただし、課題解決型記述問題、適性検査の合計、適性検査の各科目（数学、理科、英語※¹）、またはレポートのいずれかの得点が著しく低い場合（適性検査の各科目の得点については、原則として、配点に対して10%未満の場合）は、総合点にかかわらず、不合格になることがあります。なお、課題解決型記述問題、適性検査（数学、理科、英語）及びレポートの試験をすべて受験するとともに、第1志望類が指定する適性検査の理科の領域を受験しなければ、第1段階選抜の合否判定の対象とはなりません。また、第1段階選抜の不合格者は第2段階選抜の試験を受験することはできません。

※¹ 適性検査（英語）の得点が著しく低いかどうかの判定には、本学が実施する英語の適性検査（CBT）を受験して得られた得点そのものが用いられます。

第1段階選抜の配点及び適性検査の理科において各類が指定する領域（770点満点）

学部 学科	類	課題解決型 記述問題	適性検査（CBT）				レポート
			数学	理科	各類が指定する領域※	英語	
工 工 学 学 部 部	建設社会 機械 電気	150	200	200	物理の領域	120	100
	物質理工学	150	200	200	物理または化学の領域 から1つ選択	120	100
情 情 報 報 工 工 学 学 部 部	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	150	200	200	物理、化学、生物の領域 から1つ選択	120	100

※ 理科の選択領域によっては、第1段階選抜合格発表後に第2志望または第3志望として志望できない類があります。

第1段階選抜の試験内容及び採点・評価方法等

評価項目	試験内容	採点・評価方法等
課題解決型記述問題	小中学校・高等学校で学ぶ算数・数学、理科及び情報の内容をもとにした総合的な問題について、図なども用いて解答してもらいます。 提示された内容を読みとり、それを基に、指定された課題や企画の展開について記述してもらいます。	答案に基づき、知識・技能、思考力・判断力・表現力や主体性・協働性・多様性等を評価します。 主に以下の点に着目しながら、答案を複数名の評価者が5段階で評価し、それらを合算します。 - 課題で示された事象を正しく理解し、表現できているか。 - 課題で示された事象を科学的に説明できているか。提案の内容に理工学的な視点が含まれているか。 - 他者が読むことを意識した、論理的な文章表現で構成されているか。多様な考え方ができているか。 - 課題に対して興味・関心を持ち、理解して何かを発見しようとする態度が読み取れるか。 - 参加者や対象者の属性まで意識して考えられているか。
適性検査（数学・理科・英語）	タブレット端末を用いたCBT（Computer Based Testing）方式により、選択式問題を出題します。なお、理科において受験する科目領域は、試験開始前に選択します。	解答内容に基づき、工学分野の適性として基礎学力等を評価します。
レポート	タブレット端末とイヤホンを用いて（予定）、工学・情報工学に関する専門系科目の講義動画を1つ視聴してもらいます。 その講義で重要だと考えられるキーワードを抽出した上で内容を要約するとともに、動画の視聴を通じて感じた入学までの学びの必要性についての考察を記述し、レポートとして提出してもらいます。	記述内容に基づき、思考力・判断力・表現力、主体性等を評価します。 主に以下の点に着目しながら、記述内容を複数名の評価者が5段階で評価し、それらを合算します。 （要約） - 指示内容に沿った記述となっているか。 - 単に知識や聴いた内容の羅列とならず、適切な内容に選択・整理して記述されているか。 - 理解できた内容/理解できなかった内容を、その理由も含めて表現できているか。 - 理解できた内容/理解できなかった内容について、それまでに学んだ理数の知識・技能を活用して記述しているか。 （考察） - 要約の内容から、ポイントを絞り、理由を含めて考察できているか。 （要約・考察 共通事項） - 読み手を意識した、論理的な文章表現となっているか。 「抽象」と「具体」を意識した表現が含まれているか。

※ 第1段階選抜の講義例や問題例等（適性検査を除く。）を本学ホームページの総合型選抜（総合Ⅰ）サイトに掲載しておりますので、必要に応じて参照してください。（ただし、掲載している内容はあくまでも参考です。）



総合型選抜（総合Ⅰ）のサイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-comprehensive1.html>

第1段階選抜の合否判定基準

- 「課題解決型記述問題」、「適性検査」及び「レポート」の総合点の高い順に、合格者数の一定の割合まで、類毎にその類を志望する受験者を対象として合格者を決定します。それ以外は学部毎に、総合点の高い順に合格者を決定します。
- 総合点と同じ場合は、同順位とします。
- 課題解決型記述問題、適性検査の合計、適性検査の各科目（数学、理科、英語^{※1}）、またはレポートのいずれかの得点が著しく低い場合（適性検査の各科目の得点については、原則として、配点に対して10%未満の場合）は、総合点にかかわらず、不合格になることがあります。

※1 適性検査（英語）の得点が著しく低いかどうかの判定には、本学が実施する英語の適性検査（CBT）を受験して得られた得点そのものが用いられます。

第1段階選抜の適性検査（数学、理科、英語）の出題範囲

適性検査（数学、理科、英語）の出題範囲は、下表のとおりです。

数学		• 数学Ⅰ • 数学Ⅱ • 数学A • 数学B（「数列」及び「統計的な推測」に限る） • 数学C（「ベクトル」に限る）
	物理	• 物理基礎 • 物理（「原子」は除く）
	化学	• 化学基礎 • 化学（「有機化合物の性質の『高分子化合物』」は除く）
理科	生物	• 生物基礎 • 生物（「生物の環境応答の『植物の環境応答』」及び「生態と環境」は除く）
英語		• 英語コミュニケーションⅠ • 英語コミュニケーションⅡ • 論理・表現Ⅰ ※選択式問題。リスニング及びスピーキングは出題しません。

第2段階選抜

第2段階選抜の選考方法

学びの計画書、グループワーク及び個人面接の試験を実施します。ただし、学びの計画書は、試験日当日の実施ではなく事前提出課題とします。

なお、第1段階選抜の圧縮後得点と第2段階選抜の得点に基づいて、総合的に合否を判定します。ただし、学びの計画書、グループワーク、または個人面接のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格になることがあります。

また、学びの計画書を所定の期日までに提出し、グループワーク及び個人面接をすべて受験しなければ、第2段階選抜の合否判定の対象※とはなりません。

※ 第1志望から第3志望において、志望類が指定する適性検査の理科の領域を受験していない場合も、当該類における合否判定の対象とはなりません。

事前提出物

第1段階選抜合格発表後に本学から第1段階選抜合格者へ送付する書類に、「学びの計画書」、「志望類に関する調査票」及び返信用封筒を同封します。下記提出期限までに、記述した「学びの計画書」、及び志望する類を記入した「志望類に関する調査票」を返信用封筒で「速達簡易書留」にて発送してください。その際に窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

提出
期限

令和8年10月7日（水）【当日消印有効】

第2段階選抜の配点及び適性検査の理科において各類が指定する領域（480点満点）

学部 学科	類	第1段階選抜						第2段階選抜		
		課題解 決型記 述問題	適性検査（CBT）				レポート	学びの 計画書	グルー プワ ーク	個人面接
			数学	理科	各類が指定する領域※	英語				
工 工 学 学 部 部	建設社会 機械 電気	30	50	50	物理の領域	30	20	80	120	100
	物質理工学	30	50	50	物理または化学の領 域から1つ選択	30	20	80	120	100
情 情 報 報 工 工 学 学 部 部	知能情報 電子情報通信 知的システム 生命情報	30	50	50	物理、化学、生物の領 域から1つ選択	30	20	80	120	100

※ 指定する領域を受験していない類を志望することはできません。

第2段階選抜の試験内容及び採点・評価方法等

評価 項目	試験内容	採点・評価方法等
学 び の 計 画 書	「提示された資料（問題文）を踏まえて大学入学後にどのようなことをどのように学びたいか」について記述してもらいます。	記述内容に基づき、表現力、主体性等を評価します。 主に以下の点に着目しながら、記述内容を複数名の評価者が3段階で評価し、それらを合算します。 • 「入学前の課題」と「入学後の課題」についての設定と取り組み方を記述しているか。 • これまで主体的に学びに取り組んできたか。 • 過去の経験から大学での学びの動機付けが明示されており、学びの目標を記述しているか。 • 主体性を確立した上で、他者と協働して学ぶ行動指針が示されているか。 • パラグラフ毎に主題がまとめられており、文章構成が成立し、問いに対して答えられているか。
グ ル ー プ ワ ー ク	3～7名の受験者とファシリテーター（本学教員）1名でグループを組み、与えられたテーマを基にグループ活動を行ってもらいます。活動後、個人で活動を振り返り、自己評価シートに記載してもらいます。	活動への取り組み及び自己評価シートへの記載内容に基づき、コミュニケーション力、論理性、協働的な活動等への態度を評価します。 【活動への取り組み】では、主に、他の参加者と考えを共有しようとしたり、主体的に活動に関わり高め合おうとしたりする態度（リーダーシップやフォローシップ）があるかに着目しながら、ファシリテーターを除く複数名の評価者が活動内容を適性・リテラシー・主体性・協働性の4観点をそれぞれ5段階で評価し、それらを合算します。 【自己評価シート】では、主に、課題や活動の目的に対する理解や、自身ならびにグループ全体での活動に対する省察が行えているか等に着目しながら、複数名の評価者が適性・リテラシー・主体性・協働性の4観点をそれぞれ5段階で評価し、それらを合算します。

個人面接	複数名の面接員により実施します。第1段階選抜のレポートならびに課題解決型記述問題の答案、学びの計画書及び調査書等の記載内容を参考にしながら、双方向での質疑応答を行います。 ※第1段階選抜のレポート、課題解決型記述問題の答案、学びの計画書は大学が提示します。	質疑応答の内容に基づき、複数名の面接員が適性・リテラシー・主体性・協働性の4観点をそれぞれ5段階で評価し、それらを合算します。
------	--	--

※ グループワークの実施方法、自己評価シート及び課題例を本学ホームページに掲載していますので、必要に応じて参照してください。(ただし、掲載している内容はあくまでも参考です。)



総合型選抜（総合Ⅰ）のサイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-comprehensive1.html>

第2段階選抜の合否判定基準

- 第2段階選抜の得点（「学びの計画書」、「グループワーク」及び「個人面接」）と第1段階選抜の圧縮後得点（「課題解決型記述問題」、「適性検査」及び「レポート」）の総合点の高い順に、類毎にその類を志望する受験者を対象として合格者を決定します。なお、合格者数の一定の割合まで、類毎に第1志望の受験者を優先して合格者を決定する場合があります。
- 同点の場合は特定の評価項目により順位を決定します。
- 学びの計画書、グループワーク、または個人面接のいずれかの得点が著しく低い場合は、総合点にかかわらず、不合格になることがあります。

利用の要件及び換算点の取扱い等

利用を希望する場合は、インターネット出願登録時にスコアを入力した上で、当該スコアの公式な証明書を1つのみ提出してください。

利用できる英語資格・検定試験の種類は「換算表」のとおりで、スコア証明書の有効期限にかかわらず、令和6年4月1日以降に受検（「英検」は二次試験）した公式（オフィシャル）スコアを有効とします。スコア証明書の準備にあたっては、各試験団体が公表している発行期間を事前に確認のうえ、出願前までに準備してください。

提出されたスコアを「換算表」に基づき換算したものを「換算点」とします。換算点と本学が実施する適性検査（英語）の得点を比較し、換算点の方が高い場合は、適性検査（英語）の得点を換算点に置き換えます。ただし、適性検査（英語）の得点が12点未満の場合は、換算点に置き換えません。

なお、換算点にかかわらず、必ず適性検査（英語）を受験する必要があります。英語資格・検定試験を利用する場合でも、適性検査（英語）を受験しなかった場合、合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。

利用にあたっては、「05. 選考方法等」の「第1段階選抜の合否判定基準」も併せて確認してください。

換算表

英語資格・検定試験のスコア換算表は以下のとおりです。

換算点	英検, 英検S-CBT, 英検S-Interview[注1]					GTEC (検定版) (CBT)	TOEIC (L&R) (S&W) [注2]	TOEFL iBT [注3]	TEAP	TEAP CBT	ケンブリッジ 英語検定	IELTS
総合 I	各受験級のCSEスコア判定対象範囲											
	1 級	準 1 級	2 級	準 2 級プラス 準 2 級	3 級							
120.0	2304以上	2304以上				1180以上	1560以上	72以上	309以上	600以上	160以上	5.5以上
114.0		2290				1130	1420	65	292	563	155	
108.0		2265				1080	1300	58	275	525	150	5.0
102.0		2240	2240以上			1030	1240	52	255	480	146	
96.0		2170	2170			980	1190	45	235	435	142	4.5
84.0		1980	1950			930	1150	42	225	420	140	4.0
72.0			1900	1900以上		890	1000	36	207	385	136	
60.0			1865	1865		850	915	31	190	350	132	3.5
48.0			1829	1829		790	835	25	170	300	127	3.0
36.0			1728	1728		720	755	20	145	255	122	2.5
24.0				1700		680	625	16	135	235	120	2.0
12.0				1670	1670以上	650	595	13	115	195	118	1.5
0.0	2304未満	1980未満	1728未満	1670未満	1670未満	650未満	595未満	13未満	115未満	195未満	118未満	1.5未満

[注1] 英検はCSEスコアにより換算点の判定を行うが、各受験級の試験内容で判定可能とされている範囲のスコアを対象とする。

[注2] TOEIC(L&R)(S&W)は、TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍にしてTOEIC(L&R)に合算したスコアで換算点を判定する。

[注3] TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを利用対象とする。(MyBest スコアは利用しない。) なお、旧スコアで換算点を判定する。

[注4] 表中の ■■■■■ は換算点の対象外である。

利用できるスコア証明書

スコア証明書として、下表に示す各資格・検定試験の公式な証明書を出願時に 1 つのみ提出してください。

資格・検定試験名	提出する公式な証明書	原本または写しの別	資格・検定試験の有効期間
実用英語技能検定（英検）	合格証明書、英検 CSE スコア証明書、個人成績表のいずれか ※1	原本または写し ※2	2024 年度第 1 回検定以降
	デジタル合格証明書、デジタル英検 CSE スコア証明書のいずれか ※1	デジタル証明書プレビュー画面の印刷物 ※3	
GTEC 検定版 (Advanced、Basic、Core) GTEC CBT タイプ	Official Score Certificate ※4	原本または写し ※2	受験日が [§] 2024 年 4 月 1 日以降
TOEIC Tests ※5	Official Score Certificate (紙の公式認定証)	原本	
	Official Score Certificate (デジタル公式認定証)	写し ※6	
TOEFL iBT (Home Edition も可)	Test Taker Score Report (PDF 版の印刷物の郵送) 及び Official Score Report (データ送付) ※7		
TEAP TEAP CBT	成績表	原本または写し ※2	
ケンブリッジ英語検定 (リングスキルも可)	認定ステートメント、認定証、 Test Report のいずれか	原本	
IELTS	Test Report Form ※8	原本	

※1 CSE スコアにより換算点の判定を行うため、各受験級の可否は問わない。合格証明書の場合は、和文または英文のいずれでも可。

※2 英検、GTEC 及び TEAP のスコアを利用する場合、当該試験の成績請求に関する必要事項（例：個人番号等）をインターネット出願登録時に入力することで、原本証明なしの写しの提出も可とします。この場合、必要に応じて、入力された情報を元に大学から試験実施団体に成績請求を行い、提出された写しと照合します。

※3 インターネット出願登録時にデジタル証明書共有キーを入力すること。

※4 SCORE REPORT 及び受験結果は不可。

※5 TOEIC (L&R) と (S&W) の両方のスコアが必要。IP テストは対象外。

※6 QR コードが読取可能な PDF 版の印刷物

※7 郵送とデータ送付の両方の手続きを行うこと。Test Taker Score Report はオンラインからダウンロード可能な PDF 版の印刷物を本学へ郵送すること。Official Score Report は本学の DI コード「8000」を使用して、ETS に対して本学へのデータの送付を手配すること。

※8 IELTS 事務局から大学への直接の送付。Test Report Form の送付にあたっては「電子送信」を指定。

スコア証明書提出における注意事項

- (1) TOEFL iBT 及び IELTS のスコア利用を希望する場合、スコア証明書は志願者からの請求によって各試験団体から大学へ直接送付になるものがあります。出願期間内にスコアを本学が確認できない場合、当該スコアは利用できないことから、出願期間内にスコアを本学が確認できるように、志願者自身で手続きを行ってください。
- (2) スコア証明書は、出願（選抜区分）毎に提出してください。（例えば、学校推薦型選抜や総合型選抜（総合Ⅱ）の両方に出願する場合、各1通ずつ、合計2通のスコア証明書が必要です。）
- (3) スコア証明書の再発行手続きが間に合わないため原本を提出できない場合で、公式な証明書の写しがあり、出身学校等の校長が原本の写しであることを証明（以下「原本証明※」）できるときは、原本証明したものを、原本の代わりに提出してください。
※ 「原本証明」は、当該写しが原本の写しに相違ない旨を記入し、証明のため学校長印を押印してください。なお、当該写しの表面に原本証明を行う余白が無い場合は、裏面に記入・押印しても構いません。
- (4) 英検のデジタル証明書については、必要に応じて、インターネット出願登録時に入力したデジタル証明書共有キーを用いて、発行元の確認などを行います。
- (5) TOEIC のデジタル公式認定証については、必要に応じて、提出された印刷物の QR コードを読み取り、発行元の確認などを行います。
- (6) 提出されたスコア証明書は返却しません。
- (7) スコア証明書を出願期限までに提出できない特別な事情がある場合は、相談に応じることがありますので、出願期限前に「21. 入学試験に関する問い合わせ先」までお問い合わせください。

- (1) 志望することができる学部・類は、「02. 募集人員」の表のとおりです。
- (2) 志望類については、第3志望まで選択することができます。インターネット出願登録時には第1志望の類のみを選択します。その後、第1段階選抜合格発表後に本学から第1段階選抜合格者へ送付する「志望類に関する調査票」に第3志望まで志望類を選択します。その際、第2志望及び第3志望の類は、第1志望の類と異なる学部からも選択できます。(例：出願時に第1志望を工学部「機械類」とし、第1段階選抜合格発表後に第2志望に情報工学部「知的システム類」を選択)ただし、第1志望から第3志望において、志望類が指定する適性検査の理科の領域を受験していない場合、当該類における合否判定の対象とはなりませんので、注意してください。
- (3) 第1段階選抜合格発表後に本学から送付する書類の中に、「志望類に関する調査票」と返信用封筒を同封します。第1段階選抜合格者は、この調査票に必要事項(志望する類等)を記入のうえ、第2段階選抜の事前提出課題(「05. 選考方法等」の「第2段階選抜」参照)と併せて以下の期日までに「速達簡易書留」にて提出してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

提出
期限

令和8年10月7日(水)【当日消印有効】

出願方法

はじめに、インターネットを利用して、①出願情報の登録、②顔写真データの登録、③入学検定料 17,000 円（別途、サービス利用料 990 円）の支払い、④出願登録内容の印刷（以下「インターネット出願登録」という。）を行ってください。次に、本学へ次ページの提出書類を郵送または持参してください。インターネット出願登録後、提出書類を郵送または持参することで、出願完了となります。出願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合、出願手続き未完了となり、インターネット出願登録のデータは無効として取り扱いますので、注意してください。

なお、インターネット出願登録の詳細な手順は、この学生募集要項の巻末に掲載している「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください。

※ 本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する者は、必ず本学ホームページを参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。



自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み

<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>

インターネット出願登録

インターネット出願登録サイトにアクセスし、インターネット出願登録を開始してください。

なお、インターネット出願登録の詳細な手順は、この学生募集要項の巻末に掲載している「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください。

また、入学検定料の支払い方法、インターネット出願登録に関するよくある質問など詳細については、インターネット出願登録サイトをご覧ください。

①

出 願 情 報 の 登 録

②

顔写真データの登録

③

入学検定料の支払い

④

出願登録内容の印刷



インターネット出願登録サイト

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/internet-application.html>

提出書類

インターネット出願登録完了後、次の書類等を整え提出してください。

区分	書類名称	備考
インターネット出願登録内容の印刷物	①志願内容確認票（提出用）	インターネット出願登録後、印刷したもの。（印刷の手順は、この学生募集要項の巻末に掲載している「インターネット出願登録マニュアル」に記載のとおりです。）
	②宛名ラベル	インターネット出願登録後、印刷したものを、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に貼り付けてください。（持参の場合も貼り付けてください。印刷の手順は、この学生募集要項の巻末に掲載している「インターネット出願登録マニュアル」に記載のとおりです。）
その他必要書類	③調査書	文部科学省が定めた様式により出身学校長が作成し厳封したもの。 （指導要録の保存期間が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、「卒業証明書」及び「成績通信簿」を提出してください。） ※ 調査書の別紙（活動報告書など）は添付しないでください。ただし、やむを得ない事情がある場合は事前に本学にご相談ください。 ※ 過年度卒業生については、在籍当時の様式で構いませんが、今年度発行したものを提出してください。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者は、調査書の代わりに次の書類を提出してください。 ・出願資格（3）の高等学校卒業程度認定試験合格者：「合格成績証明書」及び「免除科目がある場合は学校長が発行した当該科目の成績証明書または調査書」を提出してください。
	④英語資格・検定試験のスコア証明書等【利用者のみ】	英語資格・検定試験のスコアを利用する志願者は、利用する英語資格・検定試験の名称、スコア等の情報をインターネット出願登録時に入力した上で、当該スコアについて本学が指定する公式な証明書を提出してください。 なお、利用できる英語資格・検定試験のスコアは1つのみとなります。 詳細は「06. 英語資格・検定試験スコアの利用」を確認してください。

※ 上記以外の書類は、提出しないでください。（ただし、本学が個別に指定した場合を除く。）

なお、「顔写真データ」はインターネット出願登録時のみ必要です。

区分	名称	備考
インターネット出願登録	顔写真データ【郵送または持参による提出は不要】	次の条件を満たす志願者本人の顔写真データを、インターネット出願登録時にアップロードしてください。なお、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。また、既にプリントアウトされている写真やパソコン等の画面に表示されている写真を再撮影（複写）したものも使用できません。試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。 ・カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・単身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの ・ファイルサイズは100KB以上5MB以下、形式はJPEG/PNGのいずれか

提出方法

市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm) に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを貼り付け、提出書類を入れて、「速達簡易書留」にて郵送してください。その際に郵便窓口で受け取る「受領証」は試験終了まで大切に保管してください。

なお、提出書類が出願期間内に本学へ到着しない可能性がある場合は、提出先まで持参による提出も可能です。(令和 8 年 9 月 7 日 (月) 17 時まで) 受付時間は 9 時から 17 時まで (土・日・祝日を除く。) です。

出願期間

出願期間 (提出書類受付期間) は、次のとおりです。

令和 8 年 9 月 1 日 (火) ～9 月 7 日 (月) 17 時必着

※ ただし、インターネット出願登録は、令和 8 年 8 月 25 日 (火) 9 時から開始することが可能です。

なお、インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。(出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。)

提出先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号 (戸畑キャンパス)

九州工業大学入試・教育接続課入試係

電話 093-884-3056

- (1) 受理した提出書類は、いかなる理由があっても返却できません。
- (2) 既納の入学検定料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。下記のアからオのいずれかに該当する場合は、「21. 入学試験に関する問い合わせ先」へ連絡後、本学が指定する返還金請求書等をご提出いただくことで入学検定料を返還します。

ア 提出書類を郵送または持参しなかった場合

※ インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。(出願期間内に提出書類を郵送または持参することで完了します。)

イ 提出書類の不備により出願が受理されなかった場合

ウ 本学が指定する自然災害の被災者で、入学検定料免除の手続きを行った場合



自然災害による被災学生に対する九州工業大学の取り組み

<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/taiou.html>

エ 誤って二重に支払った場合

オ 台風など、本学が認める特別な事情により試験場まで移動することができず、受験できない場合

- (3) 提出書類に不備がある場合は、出願を受理できないことがあります。
- (4) 提出書類に故意に虚偽の内容を記載した場合またはインターネット出願登録時に故意に虚偽の内容を登録した場合(本人以外の写真を登録するまたは本人以外の情報を登録するなど。)は、不正行為となります。不正行為と認定された場合は、本入学者選抜の受験は認められません。なお、試験当日に故意に虚偽の内容を記載または登録したこと(以下「当該事実」という。)が判明した場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験ができなくなります。また、受験したすべての試験の成績を無効とします。試験後に当該事実が判明した場合は、受験したすべての試験の成績を無効とします。合格発表後に当該事実が判明した場合は、上記に加え、合格を取り消します。入学後に当該事実が判明した場合は、上記に加え、入学の許可を取り消します。
- (5) 入学検定料を支払い、提出書類を郵送または持参した後は、提出書類の変更及び出願のやり直しは認められません。同一人物から複数の出願があった場合は、最初に受理した提出書類のみを有効とします。なお、提出書類のうち、「志願内容確認票」については、入学検定料のお支払い方法確認画面の「登録」ボタンを押す前であれば、インターネット出願登録サイトにて、志願者自身で変更できます。また、「登録」ボタンを押した後でも、入学検定料を支払う前であれば、再度出願登録を行うことで、変更できます。なお、入学検定料を支払った後で、提出書類を郵送または持参する前に変更を希望する場合は、インターネット出願登録後に印刷した「志願内容確認票(提出用)」のチェック欄を確認してください。
- (6) 出願後に住所等を変更した場合は、速やかに「21. 入学試験に関する問い合わせ先」まで連絡してく

ださい。

- (7) 障がい等を有する志願者は、「10. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」を参照のうえ、必要に応じて出願の前に必ず申し出てください。
- (8) 出願登録時に第1段階選抜の試験場として学外試験場(I-site なんば)を選択することができます。ただし、学外試験場(I-site なんば)の希望者数とその収容定員を上回った場合、または台風などの特別な事情によっては、九州工業大学工学部(戸畑キャンパス)での受験となる場合があります。詳細は、「04. 試験日及び試験場」を参照してください。

障がい（下表参照）等があり、受験上または修学上の配慮を必要とする場合は、下記の「配慮に関する事前相談の期限」までに、配慮に関する事前相談をしてください。特に、体幹及び両上下肢の機能障がい が著しく、受験上の配慮として代筆解答を希望する者は、できるだけ早い時期にご相談ください。

なお、事前相談は障がいのある者等に本学で可能な対応についてあらかじめ双方で確認することで、受験及び修学にあたりより良い方法等を実現するために行うもので、障がいのある者等の受験や修学を制限するものではありません。

また、独立行政法人大学入試センターに配慮に関する事前相談をした者は、必ず本学にも事前相談をしてください。

区分	障がいの程度
視覚障がい者 (強度の弱視者を含む。)	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のものまたは視力以外の視機能障がい が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度のもの
聴覚障がい者 (強度の難聴者を含む。)	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能または著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能または困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 (身体虚弱者を含む。)	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療または生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

※ 学校教育法施行令第 22 条の 3 の規定に準拠

注 上記に該当しない場合でも、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験を希望する場合も、試験場設定などの対応の関係から必ず申し出てください。

配慮に関する事前相談の期限

令和 8 年 7 月 31 日（金）まで

※ 上記の期限後に受験上または修学上の配慮が必要となった場合にも、必ずご相談ください。

※ 相談の内容や時期によっては、本学の試験日までに対応できず、受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

配慮に関する事前相談の方法

申請先に電話した上、事前相談申請書を本学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、診断書等を添付して申請先に郵送してください。必要な場合は、本学において、志願者自身またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

申請先

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号（戸畑キャンパス）

九州工業大学入試・教育接続課入試係

電話 093-884-3056



障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/gs-disabilities.html>

過去の受験上の配慮の受入れ・対応実績及びその他一般的な例

区分	配慮事項
受入れ・対応実績 (総合型選抜(総合Ⅰ))	• 座席を音が聞き取れる位置に指定 • 解答時間を1.3倍に延長 • 別室の設定 • 単眼鏡、拡大鏡、遮光眼鏡の使用 • 試験室の座席を前方中央に指定 • 板書内容に関する口頭での説明 • 面接順を最初に指定 • 座席を最後列に指定 • エレベーターの利用 • 座席を試験室の出入口に近いところに指定 • 試験場への乗用車での入構
その他一般的な例	• 明るい座席を指定 • 洋式トイレに近い座席を指定 • 試験室入口までの付添者の同伴 • 補聴器または人工内耳の装用（FM電波等の受信機能のスイッチを切って使用する） • 松葉杖の持参使用 • 車椅子の持参使用

※ 下記ウェブサイトより、障がいを持つ入学希望者向けの入学前相談を申し込むことができます。ただし、この入学前相談を利用した場合も、上記の「配慮に関する事前相談」を必ず行ってください。



障がい学生入学前相談

<https://sog-sien.jimu.kyutech.ac.jp/nyugakumae/index.html>

11 他への選抜への出願

本学の総合型選抜（総合Ⅰ）に不合格となった場合に備えて、他の国公立大学の総合型選抜に出願することができます。

12 志願状況

志願状況については、令和8年9月3日（木）から本学のホームページでお知らせする予定です。
なお、ホームページの更新時刻は、毎日（土・日・祝日を除く。）19時頃の予定です。



入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>

13 受験票

第1段階選抜は令和8年9月10日（木）17時以降、第2段階選抜は令和8年10月13日（火）17時以降に受験票をダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申し込み一覧画面から受験票をA4サイズで印刷して、試験当日に持参してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。

なお、受験票の印刷手順は、以下の通りです。

1. ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして申し込み確認画面にアクセスし、生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛にも送信されています。

2. 各種確認欄の「受験票」ボタンをクリックすると、受験票が表示されますので、A4サイズで印刷してください。

※ 試験日等が記載されていることを必ず確認のうえ、当該受験票を試験当日に持参してください。

※ 入学試験成績の開示請求（詳細は「19. 入学試験成績の開示」を参照してください。）を行う場合は、受験票が必要となりますので、ダウンロードした受験票は合格発表後も大切に保管しておいてください。（受験票は、翌年度の4月以降はダウンロードできなくなります。）

14 受験上の注意事項

試験当日の注意事項

- (1) 試験終了までは、試験室から退室できません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者等に知らせ、その指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、救護室などでの受験はできません。なお、試験の途中で退室した者（監督者等が指示または許可した場合を除く。）は、欠席者として取り扱います。
- (2) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、水痘、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験できません。なお、受験できない場合の追試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。
- (3) 試験当日は、「本学の受験票」を必ず持参してください。なお、余白や裏面に何らかの記載がある受験票は使用できません。また、試験当日、「本学の受験票」を紛失または忘れた場合は、係員まで仮受験票の発行を申し出てください。
- (4) 試験当日は、身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。
- (5) 必ず指定された試験日の集合時間に、指定された試験場の集合場所まで集合してください。遅刻による試験室への入室限度時刻は、受験票に記載された時刻です。入室限度時刻を過ぎた場合、試験を受けることができませんので注意してください。ただし、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により遅刻した場合は、必ず係員に申し出てください。
- (6) すべての試験を受験しなければ（第 2 段階選抜においては「学びの計画書」の提出を含む。）、合否判定の対象とはなりません。また、「適性検査」における理科の領域によっては、志望する類の合否判定の対象とならない場合がありますので、必ず「05. 選考方法等」の「配点及び適性検査の理科において各類が指定する領域」を確認してください。
- (7) 「レポート」では、タブレット端末とイヤホンを受験者に各 1 台（個）配付し、講義を受講（動画を視聴）してもらう予定です。なお、配付したメモ用紙は試験終了後、持ち帰ることができます。
- (8) 「適性検査」では、タブレット端末を受験者に各 1 台配付し、タブレット端末の問題を読んで、タブレット端末で解答します。（別途、メモ用紙も配付しますが、持ち帰ることはできません。）その他、「適性検査」の主な実施方法は次のとおりです。
 - ※ 試験は、冒頭でタブレット端末の操作説明及び動作確認を行った後、解答を始めます。
 - ※ 解答時間は 80 分（理科 30 分、数学 30 分、英語 20 分）です。
 - ※ 適性検査（理科）の受験科目は、当日試験開始前に選択します。
- (9) 試験当日は、解答用紙等に記入する時に必要となる筆記用具（「黒鉛筆」、「シャープペンシル」、「プラスチック製の消しゴム」）を持参してください。

- (10) 第 1 段階選抜では、休憩時間に自席等にて持参した昼食等をとることは可能です。必要に応じて弁当等を持参してください。第 2 段階選抜では、食事をとることはできません。
- (11) 第 2 段階選抜の「グループワーク」において、必要に応じて試験終了後に実施結果を検証することを想定し、活動の様子（音声を含む。）をビデオカメラで撮影します。なお、撮影したデータは、実施結果を検証する場合にのみ利用し、その他の目的では利用しません。
- (12) 試験場までは、原則、公共交通機関または徒歩により来場してください。なお、自家用車を利用して送迎を行う場合は、学内の所定の駐車場（「試験場までのアクセス」参照）または学外の有料駐車場で乗降を行ってください。事故防止のため、正門等付近における路上での乗降は避けてください。なお、受験者以外（保護者、引率教員等）の試験場への立ち入りを禁止します。ただし、試験場内まで受験者に付き添う必要（特別な事情）がある場合は、事前に「21. 入学試験に関する問い合わせ先」まで相談してください。なお、送迎のみの場合は、所定の駐車場までの立ち入りに限り、事前相談は不要です。
- (13) 試験終了後であっても、本入学者選抜の試験問題を SNS に投稿する等、インターネット上に掲載することはしないでください。

試験時間中の注意事項

- (1) 受験票のほかに「課題解決型記述問題」、「適性検査」及び「レポート」の試験時間中、机の上に置けるものは、黒鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、定規（目盛付きを含み、三角定規を除く）、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）です。また、「グループワーク」の試験時間中に机の上に置けるものは、黒鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴムです。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。なお、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者等に申し出て許可を得てから使用してください。
- (2) 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類（本学が配付するタブレット端末及びイヤホンは除く。）を使用してはいけません。これらの補助具や電子機器類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。なお、通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。また、イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請（「10. 障がい

等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」参照)が必要です。)

- (3) 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、監督者等の指示で電源が切られているか等の確認を行います。
- (4) 試験の実施に影響を与えるおそれがある場合や不正行為が疑われる場合に、監督者等が所持品を確認することがあります。
- (5) 耳栓は、監督者等の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。
- (6) 試験時間中、監督者等が試験室内の巡視を行います。その際、監督者等が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することなどがあります。また、不正行為に見えるような行為は、監督者等が注意する場合があります。
- (7) 「課題解決型記述問題」、「レポート」及び「グループワーク」の解答用紙等への記入にあたっては、試験時間中に別に指定がある場合を除き、必ず黒鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
- (8) 解答用紙等に受験番号が正しく記入または入力されていない場合は、採点できないことがあります。
- (9) 配付された問題冊子は、その試験時間が終了するまで、試験室から持ち出すことはできません。持ち出した場合は、不正行為となります。
- (10) 試験時間中に監督者等が、出願時に登録した写真と受験者の顔の確認を行います。本人確認のために、顔を上げるよう監督者等が指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう監督者等が指示することがあります。
- (11) 試験時間中に日常的な生活騒音等(監督者等の巡視による足音・業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、本学が配付するタブレット端末及びイヤホンからの音漏れ、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも救済措置はありません。

不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての試験の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります(出願内容の登録における不正行為については、「09. 出願上の注意事項」を確認してください)。

- (1) インターネット出願登録サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること(ただし、必要に応じて訂正が認められているものは除く。)
- (2) 解答用紙等へ故意に虚偽の記入または入力(本人以外の受験番号を記入または入力するなど。)をすること。
- (3) カンニング(あらかじめ試験開始前に用意した試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること(ただし、本学が用意したものを除く。)、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。

- (4) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (5) 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- (6) 解答用紙等を試験室から持ち出すこと。
- (7) 「解答はじめ。」等の指示の前に、問題冊子等を開いたり解答を始めること。
- (8) 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- (9) 試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること（ただし、本学が配付するタブレット端末及びイヤホンは除く。）。また、グループワーク終了後から個人面接の試験開始までの間に、電子機器類を使用すること。
- ※ 通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
 - ※ イヤホンは、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請（「10. 障がい等を有する入学志願者の配慮に関する事前相談」参照）が必要です。）
- (10) 「解答やめ。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

また、上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

- (1) 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や電子機器類（電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ※ 通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
 - (2) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - (3) 監督者等の指示に従わず、本学が配付するタブレット端末を操作したり、タブレット端末の不具合について虚偽の申出をすること。
 - (4) 本学が配付するタブレット端末を試験室から持ち出すこと。
 - (5) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
 - (6) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (7) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
 - (8) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

第1段階選抜合格発表

日時

令和8年10月2日（金）16時

本学ホームページに第1段階選抜合格者の受験番号を掲載します。文書による合否結果の通知は行いませんので、必ず本学ホームページにて確認してください。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。



入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>

第2段階選抜合格発表

日時

令和8年11月2日（月）10時

本学ホームページに第2段階選抜合格者（最終合格者）の受験番号を掲載し、合格者に「合格通知書」等を郵送します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。



入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>

注 合格通知書等の氏名について、コンピュータで表記できない文字は、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されますので、ご了承ください。

例) 吉 → 吉
廣 → 廣
角 → 角

16 入学手続

合格通知書送付時に第一次入学手続に必要な書類を同封しますので、令和 8 年 11 月 11 日（水）17 時【必着】までに、下記の提出先に「速達簡易書留」または「レターパック」にて郵送してください。

※ 入学手続は 2 段階に分けて行います。第二次手続期間等は、令和 9 年 1 月下旬に郵送する入学手続書類でお知らせする予定です。

提出先

合格学部	提出先
工学部	九州工業大学大学院工学研究院事務課教務係（戸畑キャンパス） 〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号 電話 093-884-3332
情報工学部	九州工業大学大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係（飯塚キャンパス） 〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680 番 4 電話 0948-29-7519

留意事項

- (1) 本学総合型選抜（総合 I）の合格者が所定の期日までに入学手続を行わなかった場合は、合格者としての権利を消失するとともに、下記の「入学辞退」で定める手続により入学辞退届を提出し、受理された場合を除き、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりませんので、注意してください。
- (2) 入学手続完了者で、令和 9 年 3 月までに高等学校等を卒業（修了）できない者、その他出願資格を満たさなくなった者は入学できません。

入学辞退

本学総合型選抜（総合 I）の合格者がやむを得ず本学への入学を辞退しようとする場合は、「21. 入学試験に関する問い合わせ先」まで事前に連絡し、A4 サイズの用紙に、受験番号、氏名、合格学部・学科・類及び具体的な辞退理由（一身上の都合等は不可）を明記した「入学辞退届」を本学学長宛（九州工業大学入試・教育接続課入試係気付）に令和 9 年 2 月 17 日（水）16 時 30 分【必着】までに提出してください。

なお、上記期限までに提出しなかった場合には、本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。

17 入学手続き時の納付金

入学料	282,000 円（予定額）
諸納金 （後援会費、責善会費、明専会費、学生教育研究災害傷害保険料）	82,300 円（予定額）

- (1) 既納の入学料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
 - ア 入学手続きをしなかった場合
 - イ 誤って二重に支払った場合
- (2) 入学手続きを完了した者が、令和 9 年 3 月 31 日（水）の 17 時までに入學を辞退した場合には、申し出により既納の諸納金相当額を返還します。ただし、既納の入学料はいかなる理由があっても返還できません。
- (3) 授業料〔前期分・後期分とも各 267,900 円（予定額）〕の支払いは、入学手続き時に申請していただく銀行口座から「振替による自動引落」にて行います。（前期は令和 9 年 4 月、後期は令和 9 年 10 月の予定）
- (4) 授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新授業料等が適用されます。
- (5) 本学は「高等教育の修学支援新制度（多子世帯の大学無償化を含む）」の対象機関として認定を受けています。本制度による支援を希望する場合は、審査結果が出るまでの期間、入学料及び授業料の納付は猶予されます。詳細については、入学手続き書類でお知らせします。

◆ 高等教育の修学支援新制度（多子世帯の大学無償化を含む）

この制度は、意欲ある子どもたちの進学を支援するため、世帯の家計の状況に応じて、入学料及び授業料の免除と、返還を要しない給付奨学金を支給するもので、大学等における修学の支援に関する法律に基づき実施されます。令和 7 年 4 月からは、多子世帯であれば、給付奨学金の支給は家計の状況によりますが、入学料及び授業料は家計の状況によらず全額免除となるよう制度が改正されました。

応募資格等制度の詳細は、文部科学省高等教育の修学支援新制度ホームページ及び日本学生支援機構給付奨学金ホームページをご確認ください。



文部科学省ホームページ

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



日本学生支援機構ホームページ（給付奨学金）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

【注意】多子世帯の授業料等免除申請者も、給付奨学金受給希望の有無にかかわらず、全員本制度に申請する必要があります。

◆ 奨学金制度

日本学生支援機構の奨学金には、上記「高等教育の修学支援新制度」による給付奨学金の他に、貸与奨学金があり、学力や家計状況等により選考が行われます。

応募資格や貸与月額等の詳細は、日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

なお、日本学生支援機構の奨学金の他に、地方公共団体などの奨学金もあります。本学において実績のある奨学事業団体は、本学公式ホームページをご確認ください。



日本学生支援機構ホームページ（貸与奨学金）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>



九州工業大学ホームページ（各種奨学金）

<https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/scholarship.html#05>

高等教育の修学支援制度による入学料・授業料免除制度、奨学金制度等に関する問い合わせ先

担当窓口

学生支援課学生生活支援係 電話 093-884-3050

18 合格者に対する入学前教育

九州工業大学では、総合型選抜（総合Ⅰ）の合格者には、合格発表から入学までの間に、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けるとともに、大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前教育として、通信教育プログラム及び入学前研修に参加してもらいます。

両学部共通の入学前教育

実施内容

通信教育プログラム	本学が指定する通信教育プログラムを利用して自宅学習を進めてもらい、学力の維持・向上を図ることを目的としています。
入学前研修	11月中旬以降に複数回オンラインにて実施します。総合型選抜で求める素養をより高める研修を通して、大学入学に向けた準備をしてもらうことを目的としています。 なお、第1回は11月14日（土）に実施し、第2回以降の入学前研修や学部別の入学前プログラムについて説明しますので、必ず参加してください。

費用等

通信教育プログラムの教材費は大学で負担します。ただし、受講のための通信費については、各自で負担をお願いします。

工学部の入学前プログラム

工学部では、総合型選抜（総合Ⅰ）の合格者に対して、合格発表から入学までの間に、できる限り多くの学習の機会を提供し大学における学修意欲を高めてもらうために、入学前教育として、合格者ガイドンスを実施します。詳細については、合格後改めて通知いたします。

実施内容

12月19日（土）にオンラインにて実施します。大学での教育内容を説明して、大学入学に向けた準備をしてもらうことを目的としています。

費用等

参加のための通信費については、各自で負担をお願いします。

情報工学部の入学前プログラム

情報工学部では、入学後に有意義な大学生活を送ることができるように、総合型選抜（総合Ⅰ）合格者に対して、大学の授業を理解するために必要な基礎学力を身に付けること、及び大学での学びの動機付けを目的とした学部独自の入学前プログラムを実施します。詳細については、合格後改めて通知いたします。

実施内容

12月19日（土）にオンラインにて実施します。大学での教育内容を説明して、大学入学に向けた準備をしてもらうことを目的としています。

費用等

参加のための通信費については、各自で負担をお願いします。

令和 9 年度総合型選抜（総合 I）に係る受験者の個人成績を、下記のとおり開示します。

開示対象	入学試験成績
開示内容	第 1 段階選抜不合格者 総得点及び志望類の合格者最低点を開示します。 第 2 段階選抜受験者^{※1} 合格者、不合格者を問わず、総得点及び募集単位^{※2}の合格者最低点を開示します。 ※1 第 2 段階選抜受験者に対しては、第 2 段階選抜の成績のみを開示の対象とし、第 1 段階選抜の成績は対象外とします。 ※2 合格者は合格した類、不合格者は第 1 志望の類の成績とします。
申込期間	令和 9 年 5 月 6 日（木）から令和 9 年 5 月 31 日（月）【必着】まで
請 求 者	受験者本人に限ります。（代理人による申し込みは認められません。）
申込方法	本学所定の申込様式を、本学ホームページ（令和 9 年 4 月下旬掲載予定）で入手し、九州工業大学受験票及び切手を貼った返信用封筒（長形 3 号 120 mm×235 mm）を添付のうえ、郵送で申し込んでください。令和 9 年 5 月 31 日（月）17 時までには到着したものに限り受理します。  入試に関する重要なお知らせ https://www.kyutech.ac.jp/examination/
開示方法	受付から約 20 日以内に、受験者本人へ簡易書留郵便で郵送します。
そ の 他	令和 8 年度以前の入学者選抜に係る個人成績は開示しません。

※ 入学試験成績の開示に関する詳細については、「21. 入学試験に関する問い合わせ先」に問い合わせてください。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、本学における次の業務に利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続に関する業務。
- (2) 教務関係（学籍管理、修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務。
- (3) 学生支援関係（健康管理、入学料免除、授業料免除、入学料徴収猶予、奨学金及び就職支援等）に関する業務。
- (4) 入学者選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務。ただし、調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- (5) その他、個人が特定できない形式で行う統計に関する業務。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格者決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。

- ※ 一部の業務については、本学より委託を受けた外部の業者において行うことがあります。
- ※ 取得した個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人九州工業大学個人情報の保護に関する規則」に基づき、適切に取り扱います。

21 入学試験に関する問い合わせ先

本学の総合型選抜（総合Ⅰ）に関する照会については、月曜日から金曜日（ただし、祝日を除く。）の 8 時 30 分から 17 時 15 分までの間に、下記に問い合わせてください。

問い合わせ先	〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 番 1 号（戸畑キャンパス） 九州工業大学入試・教育接続課入試係 電話 093-884-3056
--------	--

【不測の事態発生時等における諸連絡】

災害など不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合の対応については、本学ホームページ等により周知しますので、注意してください。

また、不測の事態等（大規模な災害・交通機関の遅延等）により受験できない恐れのある者は、上記「21. 入学試験に関する問い合わせ先」の問い合わせ先に連絡してください。



入試速報

<https://www.kyutech.ac.jp/successful/>

九州工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「九州工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受け入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。



九州工業大学安全保障輸出管理

<https://www.kyutech.ac.jp/exchange/anpo.html>

23 ノートパソコンの必携

九州工業大学では、非常に多くの授業でパソコンを用いた演習が行われており、演習以外でも電子データでの教材配布やレポート提出などパソコンの利用が必須となっています。このことから、本学に入学するすべての学生を対象にノートパソコンの必携化を実施し、入学までに準備いただく各個人所有のノートパソコンを大学や自宅での学修に利用していただきます。本学ホームページで詳細をご確認のうえ、ご準備ください。

なお、本制度に伴う経済的支援についても、本学ホームページに掲載しています。



ノートパソコンの必携化のおしらせ

https://www.kyutech.ac.jp/campuslife/kyutech_byod.html

24 入学後の住居

本学では、住居等の斡旋は行っておりません。

なお、本学戸畑キャンパス及び飯塚キャンパスの中には九州工業大学生協同組合（大学生協）があり、アパート探しだけでなく、家具家電、学習用パソコン、教科書・教材に関する紹介も行う【新入生サポートセンター】を期間限定で開設しています。

また、新入生サポートセンターでは、対面での来場が難しい場合、オンラインでのお部屋探しにも対応しております。

詳しくは、九州工業大学生協の『受験生・新入生応援サイト』を参照してください。



受験生・新入生応援サイト

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/kit-coop/newlife-t/>

25 キャンパス全面禁煙

九州工業大学では、学生並びに教職員の疾病予防、健康の維持・増進、さらには快適な学習・職場環境づくりを推進していくために、全キャンパスを全面禁煙としています。なお、詳細については、下記のホームページを参照してください。



キャンパス全面禁煙宣言

<https://www.kyutech.ac.jp/information/nonsmoking.html>

入試過去問題活用宣言

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、本学のアドミッションポリシーを実現するため、必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。なお、入試過去問題を使用する際は、そのまま使用する場合と、一部改変して使用場合があります。また、使用した場合は、入学者選抜終了後に公表します。「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学一覧については、次のウェブサイトに掲載されています。



入試過去問題活用宣言

<https://www.nyushikakomon.jp>

過去 2 年間の入学者選抜実施状況

令和 7 年度総合型選抜（総合 I）

学部	類	募集人員	志願者数	第 1 段階選抜		第 2 段階選抜		入学者数
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
工学部	工学 1 類	6	151	151	50	17	6	6
	工学 2 類	11				14	11	11
	工学 3 類	7				9	7	7
	工学 4 類	4				8	4	4
	工学 5 類	4				2	4	4
	小計	32	151	151	50	50	32	32
情報工学部	情工 1 類	10	145	145	38	24	10	10
	情工 2 類	6				10	6	6
	情工 3 類	8				4	6	6
	小計	24	145	145	38	38	22	22
合計		56	296	296	88	88	54	54

※ 合格者には第 2 志望及び第 3 志望を含む。

令和 8 年度総合型選抜（総合 I）

学部 学科	類	募集人員	志願者数	第 1 段階選抜		第 2 段階選抜		入学者数
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
工学部 工学科	建設社会類	6	26	26	55	11	6	6
	機械類	11	54	54		16	11	11
	電気類	7	29	29		15	7	7
	物質理工学類	10	28	28		13	10	10
	小計	34	137	137	55	55	34	34
情報工学部 情報工学科	知能情報類	8	54	54	40	20	8	8
	電子情報通信類	6	12	12		6	6	6
	知的システム類	6	15	15		6	6	6
	生命情報類	5	22	22		8	5	5
	小計	25	103	103	40	40	25	25
合計		59	240	240	95	95	59	59

※ 合格者には第 2 志望及び第 3 志望を含む。

試験場までのアクセス

九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）

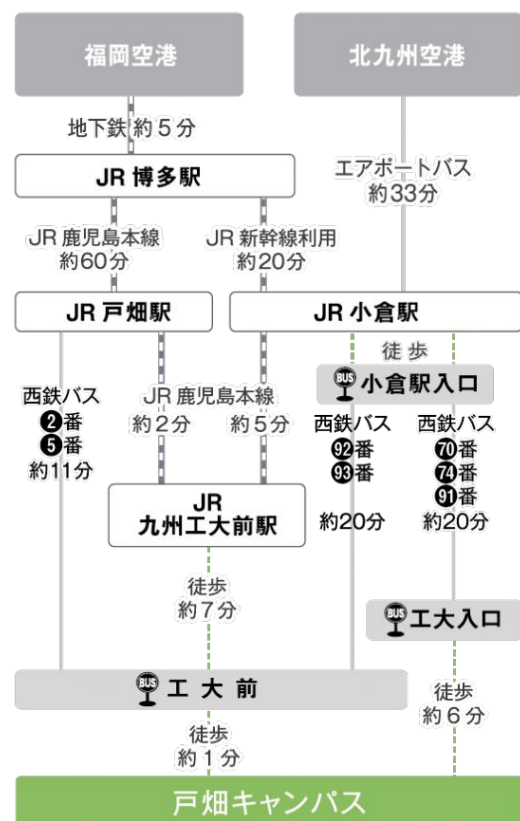
第1段階選抜

第2段階選抜

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号

アクセス

キャンパスマップ



学外試験場（I-site なんば）

第1段階選抜

〒556-0012 大阪府大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 南海なんば第1ビル

アクセス

・南海電鉄ご利用の場合

- 南海本線 「なんば」駅下車中央出口より南へ約800m、徒歩約12分
- 南海高野線 「今宮戎」駅下車北へ約420m、徒歩約6分

・大阪メトロご利用の場合

- 大阪メトロ御堂筋線 「なんば」駅下車5号出口より南へ約1,000m、徒歩約15分
- 大阪メトロ御堂筋線・四つ橋線 「大国町」駅下車1番出口より東へ約450m、徒歩約7分
- 大阪メトロ堺筋線 「恵美須町」駅下車1-B出口より西へ約450m、徒歩約7分

周辺地図



令和 9 年度 総合型選抜（総合Ⅰ）

インターネット出願登録マニュアル

インターネット出願登録を開始する前に、必ず学生募集要項で出願
手続及び出願期間等を確認してください。インターネット出願登録
後、提出書類を郵送または持参することで、出願完了となります。出
願期間内に提出書類の郵送または持参がない場合、出願手続き未完
了となり、インターネット出願登録のデータは無効として取り扱
いますので、注意してください。

インターネット出願登録を開始する

インターネット出願登録サイトにアクセスし、インターネット出願登録を開始します。

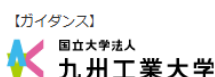
まずは、ガイダンス画面に掲載されている内容をよく確認してください。よくある質問もガイダンス上で確認することができます。



インターネット出願登録サイト

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-kyutech/>

次に、インターネット出願登録を開始するにあたり、ガイダンス画面下部の「個人情報の取り扱いについて」を必ずご確認ください。確認ができましたら「個人情報の取り扱いに同意する」チェックボックスを選択の上、[出願手続き] ボタンよりインターネット出願登録を開始してください。



ガイダンス画面



利用案内 手続きを始める	学生募集要項 提出書類	よくある質問 お問い合わせ	
-----------------	----------------	------------------	--

入学選抜の変更点等については、下記のWebサイトをご参照ください。

〇入試に関する重要なお知らせ

<https://www.kyutech.ac.jp/examination/>

当ガイダンスサイト及び出願等のサービスは株式会社KEIアドバンスが構築および運営の委託を受けております。

また、当社は個人情報管理には万全の体制で臨んでおります。

当ガイダンスサイト及び出願等のサービスではCookieを使用します。Cookieの仕様に関する詳細は「[Cookieポリシー](#)」を参照してください。

利用案内・手続きを始める

出願登録利用案内

初めて出願を行う方は、以下の手順をご確認の上、「個人情報の取り扱いについて」の内容にご同意いただき、

出願手続き ボタンより出願手続きを行ってください。

出願内容の確認、出願登録の再開、顔写真データの登録、入学検定料の支払い、志願内容確認票等必要書類及び受験票を印刷さ

れたい方は、**申込確認** ボタンより確認をお願い致します。

「出願手続き」ボタンをクリックして次へ進むと、試験区分の選択画面が表示されます。
「総合型選抜（総合Ⅰ）」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



次へ

試験区分の選択

✓ XXXX選抜

入学検定料免除を申請しましたか？

☒ いいえ ☐ はい

本学が指定する自然災害により被災された志願者のうち、入学検定料の免除を希望する方は、必ず以下 URL を参照のうえ、インターネット出願登録の前に免除の申請を行ってください。

<https://www.kyutech.ac.jp/information/disaster/>

申請が認められた後、パスワードが通知されますので、画面の質問に対し「はい」を選択してパスワードを入力してください。

パスワード

次へ

選択した「試験区分」が表示されます。必要事項を入力してください。

入力し終わったら、[次へ] ボタンをクリックしてください。

前の画面に戻る場合は、[戻る] ボタンをクリックしてください。

試験区分の選択 >
 志望学部等の選択 >
 個人情報の入力 >
 入力内容の確認 >
 アンケートの入力 >
 アンケートの確認 >
 お支払い方法確認 >
 登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る
次へ

志望学部等の選択

▼ XXXX選抜 工学部

志望類選択

第1志望
工学部 建設社会類
× 削除

工学部 電気類
選択

工学部 機械類
選択

工学部 物質理工学類
選択

試験場

九州工業大学工学部（戸畑キャンパス） ▼

▶ XXXX選抜 情報工学部

英語資格・検定試験 ※利用しない場合は選択せずに次へ進んでください。

試験名	選択してください ▼
試験種別	選択してください ▼
受験級	選択してください ▼
スコア	(半角)
換算点	-
受験年度（英検）	2025 年度 (半角)
受験回数（英検）	1 回 (半角)
個人番号またはデジタル証明書共有キー（英検）	(半角)
Test ID/成績番号（GTEC）	123456789 (半角) ※9桁の英数字
TEAP受験番号（TEAP）	12345678901 (半角)

戻る
次へ

お知らせ ▼ CLOSE

入学検定料総計

¥17,000

試験区分

XXXX選抜

個人情報等を入力します。入力し終わったら、[次へ] ボタンをクリックしてください。
前の画面に戻る場合は、[戻る] ボタンをクリックしてください。

必須項目に入力漏れがある場合はエラーとなりますので、再入力してください。

★必須項目は試験区分によって異なりますので、画面の指示に従って、入力してください。



個人情報を入力

以下に漏れなく入力してください。 **必須** は必須項目です。

志願者本人の基本情報

氏名（フリガナ）

セイ

キョウコウダイ

メイ

タロウ

(全角)

姓

九工大

氏名（漢字）

名

太郎

(全角)

※氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代替の文字を入力してください。
なお、合格通知書等については、そのまま表記されますが、ご了承ください。

例）高木→高木山崎→山崎

苗字（姓） / Surname:

YAMADA

ローマ字氏名

名前（名） / Given name:

Taro

(半角)

(例) YAMADA

(例) Taro

生年月日

2008

-

12

-

31

満 - 歳 (半角)

性別

☐ 男性

☐ 女性

志願者本人の連絡先

※住所は合格書類の送付先になります。

郵便番号

804

-

8550

(半角)

郵便番号から住所を表示する

都道府県

選択してください

住所から郵便番号を表示する

市郡区

北九州市戸畑区

(全角)

町番地

仙水町 1 - 1

(全角)

マンション・アパート
名・号室

(全角)

電話番号

※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。（両方ある場合は両方入力してください。）
※梅菜に連絡のとれる番号を入力してください。

自宅

093

-

884

-

3056

(半角)

携帯

080

-

1234

-

5678

(半角)

メールアドレス

※メールアドレスを入力後、「メール受信確認」ボタンをクリックし、システムからのメールが受信できることを必ず確認してください。
※フリーメールとスマートフォン・携帯電話のメールアドレスで受信できなかった場合は、インターネット出願サイト上の「よくある質問」を参照してください。

sample@example.com

(半角)

メール受信確認

確認のためもう一度入力してください。

sample@example.com

緊急時の連絡先（保護者等の情報）

住所・連絡先を転記 ☐ 保護者等の情報へ転記（上記で入力した住所・連絡先と同じ場合はチェックを入れてください。）

氏名 **必須** 姓 九工大
名 一郎（全角）

志願者との続柄 **必須** 父（全角）

郵便番号 **必須** 804 - 8550（半角） [郵便番号から住所を表示する](#)

都道府県 **必須** 選択してください [住所から郵便番号を表示する](#)

市郡区 **必須** 北九州市戸畑区（全角）

町番地 **必須** 仙水町 1 - 1（全角）

マンション・アパート
名・号室 （全角）

電話番号
※自宅電話番号、携帯電話
番号どちらか必ず入力して
ください。（両方ある場合
は両方入力してくださ
い。）
※確実に連絡のとれる番号
を入力してください。

自宅 **必須** 093 - 884 - 3056（半角）
携帯 080 - 1234 - 5678（半角）

出願資格

高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。
※ 都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。
例) ○○県立△△高等学校の場合→「△△」

高校名(全角)または高校コード 高校コード:こちらに表示されます

高等学校名 **必須** ※該当する高校が表示されない場合は「高校を検索する」から検索してください。 [高校を検索する](#)

※ 高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は「高卒認定試験などの一覧」から選択してください。 [高卒認定試験などの一覧](#)

課程 **必須** 選択してください 高校コードが「51000K ~ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

学科 **必須** 選択してください ※「その他」を選択した場合は、学科名を入力してください。
高校コードが「51000K ~ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

卒業年 **必須** 選択してください 年 03 月 選択してください （半角）

志願者の履歴

高等学校等以降の履歴がある場合のみ、入力してください。

ここまでに入力したすべての内容の確認です。

入力した内容を確認するための「志願内容確認票（検定料払込前）」を印刷できますので、必要に応じて保護者の方や学校の先生に確認してもらってください。内容を訂正する場合は「戻る」ボタンをクリックして、訂正してください。登録内容に間違いがなければ、「次へ」ボタンをクリックしてください。

※ ここで印刷したものは送付できません。顔写真データの登録、及び、検定料の支払い後に提出用を印刷してください。

試験区分の選択 >
 志望学部等の選択 >
 個人情報を入力 >
入力内容の確認 >
アンケートの入力 >
アンケートの確認 >
お支払い方法確認 >
登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る
次へ

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

ここまでの出願データを一時保存しました。

この画面で出願手を中断することができます。
保護者または先生の確認が必要な場合は「志願内容確認票（検定料払込前）」の印刷をご覧ください。
手続の再開はガイダンス画面上部に表示されている「申込確認」画面から行えます。（この画面から再開します）

受付番号及びセキュリティコードは保存した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

志願内容確認票（検定料払込前）の印刷

それぞれの番号を必ず控えてください。

入力内容の確認

入学検定料総合計	¥17,000	試験区分	XXXX選抜
----------	---------	------	--------

出願情報

XXXX選抜	試験日程 第1志望	学部・類 工学部 建設社会類	試験場 九州工業大学工学部（戸畑キャンパス）
--------	--	---	---

（志願者本人の基本情報など省略）

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

戻る
次へ

登録の中断について

ここまでに入力した内容は自動的に一時保存されています。保護者の方、学校の先生に確認を依頼する間、ブラウザを閉じてここから入力を再開できます。再開には画面に表示されている受付番号及びセキュリティコードが必要になりますので、ブラウザを閉じる前に必ずメモを取ってください。

登録の再開について

ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして申し込み確認画面にアクセスし、

1. 生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

The left screenshot shows the 'ガイダンス' (Guidance) page of the Kyushu Institute of Design. It features a navigation bar with '利用案内' (Usage Guide), '学生募集' (Student Recruitment), and 'よくある質問' (Frequently Asked Questions). The main content area includes a 'ガイダンス' (Guidance) section with a link to the application page and a '申し込み確認' (Check Application) button highlighted in a red box. The right screenshot shows the '申し込み確認' (Check Application) page, which prompts the user to enter their birth date, application number, and security code. The '次へ' (Next) button is highlighted in a red box.

※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛てにも送信されています。

2. 各種確認欄の「出願再開」ボタンをクリックすると、入力内容の確認画面から入力を再開できます。

The screenshot shows the '申し込み一覧' (Application List) page. At the top, there is a summary of the user's application details: 生年月日: XXXX/XX/XX, 受付番号: XXXX, and セキュリティコード: XXXX. Below this is a table with the following columns: 受付番号 (Application Number), 出願日時 (Application Date/Time), 試験区分 (Exam Category), お支払い状況 (Payment Status), and 各種確認 (Various Confirmations). The table contains one row with the application number XXXXX, application date XXXX/XX/XX, exam category XXXX選抜, and payment status 一時保存. In the '各種確認' column, there are three buttons: '出願再開' (Resume Application), '志願内容確認表 (検定料 払込前)' (Application Content Confirmation Sheet (Before Payment of Examination Fee)), and '出願取消' (Cancel Application). The '出願再開' button is highlighted in a red box. Below the table, there is a note: ※ 併願 (例: 前期日程と後期日程に出願) する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。 (When applying for multiple exams (e.g., for the first and second rounds), it is convenient to apply from the 'Add Application' button below.) At the bottom, there are two buttons: '追加出願' (Add Application) and 'ログアウト' (Logout).

追加出願について

他の入試区分にも出願（例：前期日程と後期日程と学校推薦型選抜を併願）する場合は、申し込み一覧画面下部の「追加出願」ボタンをクリックすると、個人情報（一部を除く）を再度入力することなく、追加出願を行うことが可能です。

追加出願する場合、それぞれ入試区分（登録データ）ごとに、「顔写真データの登録」、「入学検定料のお支払い」及び「提出書類の郵送又は持参」が必要となります。なお、追加出願した登録データは、申し込み一覧画面に追加表示されます。

申し込み一覧

生年月日: XXXX/XX/XX
受付番号: XXXX
セキュリティコード: XXXX

受付番号	出願日時	登録区分	お支払い状況	各種確認
XXXXX	XXXX/XX/XX XX:XX	XXXX選抜	一時保存	出願再開 志願内容確認(検定料 払込前) 出願取消

※ 併願（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

追加出願

ログアウト

アンケートに回答してください（回答は任意です）。
入力し終わったら、[次へ] ボタンをクリックしてください。

試験区分の選択 >
 志望学部等の選択 >
 個人情報を入力 >
 入力内容の確認 >
アンケートの入力 >
アンケートの確認 >
お支払い方法確認 >
登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

戻る
次へ

アンケートの入力

※このアンケートは、九州工業大学の入試広報を充実させるために実施するものです。回答は必須のものではなく、回答のご協力の有無や回答内容は、入学試験の評価や可否には全く影響ありません。設問の全てまたは設問の一部について回答しない場合は、「次へ」のボタンをクリックし、さらに次の確認ページでも「次へ」をクリックして進んでください。

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

選択してください ▼

Q 2.九州工業大学に受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

- ☐ 1. 国立大学だから
- ☐ 2. ポリシー（ディプロマ、カリキュラム、アドミッション）に共感・魅力を感じたから
- ☐ 3. 受験する学問分野に関心があるから
- ☐ 4. 特色ある授業や取組に関心があるから
- ☐ 5. 九州工業大学の教員やその研究内容に関心があるから
- ☐ 6. 就職実績に魅力を感じたから
- ☐ 7. 大学や学生の雰囲気よかったから
- ☐ 8. 通学の利便性や立地環境がよいから
- ☐ 9. 高校の先生の勧めがあったから
- ☐ 10. 塾・予備校の先生の勧めがあったから
- ☐ 11. 家族・知人等の勧めがあったから

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：

公立大学：

私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1 番目： 選択してください ▼

2 番目： 選択してください ▼

3 番目： 選択してください ▼

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る
次へ

アンケートの入力画面で入力した内容の確認です。
 入力内容を訂正する場合は「戻る」ボタンをクリックして、訂正してください。
 入力内容に間違いがなければ「次へ」ボタンをクリックしてください。

試験区分の選択 > 志望学部等の選択 > 個人情報の入力 > 入力内容の確認 > アンケートの入力 > **アンケートの確認** > お支払い方法確認 > 登録完了 (出願手続き完了までの手順確認)

戻る 次へ

アンケートの確認

Q 1.九州工業大学を受験しようと思ったのはいつ頃ですか？

Q 2.九州工業大学を受験を決めたポイントは何ですか？（複数回答可）

Q 3.九州工業大学以外で受験する（した）大学について教えてください

国立大学：
 公立大学：
 私立大学：

Q 4.本学以外の大学を含め、志望校を検討するときに参考になった情報・イベント等を、参考になった順に3つまでおきかせください。

1 番目：
 2 番目：
 3 番目：

Q 5.このインターネット出願について改善すべき点があれば教えてください。

戻る 次へ

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、[登録] ボタンをクリックしてください。前の画面に戻る場合は、[戻る] ボタンをクリックしてください。

なお、[登録] ボタンをクリックすると、今回登録されたデータの変更ができなくなりますので、注意してください。



お支払い方法確認

事前に入学検定料のお支払い方法を確認のうえ、「登録」ボタンを押してください。お支払い手続きの内容は、次の画面で表示されます。

※「登録」ボタンを押すと、今回登録されたデータ上での変更ができなくなります。

クレジットカード決済

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。



コンビニエンスストア決済

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。

※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。



銀行ATM（ペイジー）

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。

※現金での支払金額の上限は10万円です。10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。



ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます。

ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL（お支払いサイト）経由からのみ行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。

※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

お支払い金額

合計 ¥17,990 (¥17,000 (入学検定料) + ¥990 (サービス利用料))

注意事項

決済取引における情報提供について

決済取引で利用するために、当サイトで登録している氏名および電話番号の情報を決済代行事業者（株式会社ペイジェント）へ提供させていただきます。

また、当サイトはクレジットカードによる決済において、3Dセキュア（本人認証サービス）を導入しています。

クレジットカードによるお支払いを選択した場合、取引の不正利用検知・防止のために、当サイトで登録している氏名、電話番号、インターネット利用環境に関する情報をクレジットカード発行会社へ提供させていただきます。

お支払いに関する注意事項

お支払い後は原則返金できません。（ただし、本学が定める検定料の返還手続を行う場合を除きます。）

上記「決済取引における情報提供について」「お支払いに関する注意事項」を確認し、これらの内容に同意する場合は、以下のチェックボックスにチェックを入れ「登録」ボタンをクリックしてください。

☒ 上記の内容について同意します

戻る

登録

1. 出願登録完了画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンをクリックしてください。

試験区分の選択 >
 志望学部等の選択 >
 個人情報を入力 >
 入力内容の確認 >
 アンケートの入力 >
 アンケートの確認 >
 お支払い方法確認 >
登録完了
(出願手続き完了までの手順確認)

出願登録完了

出願手続はまだ完了していません。

受付番号及びセキュリティコードは出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、必ずメモを取ってください。

受付番号	XXXXXX
セキュリティコード	XXXX

続いて下記に従って出願手続を完了してください。

1. 顔写真データのアップロード

画面下部の「追加出願・出願履歴の確認」ボタンから申し込み一覧 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) にアクセスし、カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・正面向きで3ヶ月以内に単身撮影した顔写真データを顔写真としてアップロードしてください。ただし、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。このシステム内で縦4cm、横3cmの大きさになるように加工することができます。

2. 入学検定料のお支払い

下記「検定料のお支払いサイト」にてお支払い方法を選択の上、画面に従い検定料をお支払いください。

検定料のお支払いサイトへ ▶

3. 必要書類の郵送又は持参 詳細については[こちら](#)から。

下記の書類を募集要項で定められた出願期間内に、九州工業大学の窓口まで郵送又は持参してください。

No	必要書類	備考	
1	志願内容確認票（提出用）	出願内容に間違いがないか確認してください。	印刷 ページ ▶

4. 受験票の印刷

受験票は、募集要項で定められた日時以降にダウンロードできますので、インターネット出願登録サイトの申込確認 (<https://exam-entry.52school.com/kyutech/mypage>) から受験票をA4サイズで印刷して、当該受験票を試験当日に携帯してください。本学から受験票を発送することはありませんので、注意してください。なお、受験票の印刷手順は、募集要項をご参照ください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。 ☐

追加出願・出願履歴の確認 ▶

終了する ▶

2.申し込み確認画面で生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して、[次へ] ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

生年月日 2008 年 12 月 31 日 (半角)

受付番号 (半角)

セキュリティコード (半角)

受付番号、セキュリティコードを入力した内容が正しいことを確認してから

終了 次へ

※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛てにも送信されています。

3.各種確認欄の、[写真アップロード] ボタンをクリックし、画面の指示に従って、顔写真データをアップロードしてください。

申し込み一覧

生年月日: XXXX/XX/XX
受付番号: XXXXX
セキュリティコード: XXXX

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
00049	XXXX/XX/XX XX:XX	XXXX試験	未済	提出書類一覧 写真アップロード 検定料のお支払いサイトへ 確認メール 出願取消

※ 併願（例：前日程と後日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

追加出願 ログアウト

留意点

次の条件を満たす志願者本人の顔写真データを、インターネット出願登録時にアップロードしてください。なお、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。また、既にプリントアウトされている写真やパソコン等の画面に表示されている写真を再撮影（複写）したものも使用できません。試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。

- カラー写真（白黒不可）、無背景、無帽、上半身・単身正面向きで3ヶ月以内に撮影したもの
- ファイルサイズは100KB以上5MB以下、形式はJPEG/PNGのいずれか

1. 次のいずれかの方法で、申し込み一覧画面にアクセスしてください。

顔写真の登録完了画面の
「申し込み一覧に戻る」ボタンの場合

ガイダンス画面上部の
「申込確認」ボタンの場合

ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして申し込み確認画面にアクセスし、生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛てにも送信されています

2. 各種確認欄の「検定料のお支払いサイトへ」ボタンをクリックし、画面の指示に従って、入学検定料をお支払いください。

受付番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
00049	XXXX/XX/XX XX:XX	XXXX試験	未済	提出書類一覧 写真アップロード 検定料のお支払いサイトへ 確認メール 出願取消

※ 併願（例：前期日程と後期日程に出願）する場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です。

[追加出願](#) [ログアウト](#)

検定料支払い方法の流れ(クレジットカード以外の場合)



コンビニエンスストア

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/



銀行ATM（ペイジー）

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/



ネットバンキング

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

ガイダンス画面上部の「申込確認」ボタンをクリックして申し込み確認画面にアクセスし、

1. 生年月日、受付番号及びセキュリティコードをすべて半角数字で入力して「次へ」ボタンをクリックしてください。正常にログインできると、申し込み一覧画面が表示されます。

※ 受付番号及びセキュリティコードは、インターネット出願登録時に登録したメールアドレス宛にも送信されています。

2. 各種確認欄の「提出書類一覧」ボタンをクリックすると、必要書類の画面が表示されます。

「志願内容確認票（提出用）」、「宛名ラベル」の「印刷ページ」ボタンをクリックし、印刷してください。（下記画面は試験区分によって表示が異なります。試験区分によっては、印刷する書類が他にもありますので、同様に印刷してください。）

※ 印刷は原則カラー

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

出願手続き完了までの手順を確認しました。 ☐

終了する

国立大学法人 **九州工業大学**

入試・教育接続課入試係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 TEL 093-884-3056

大学院工学研究院事務課教務係

〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号 TEL 093-884-3332

大学院情報工学研究院教務学生支援課教務係

〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680 番 4 TEL 0948-29-7519